



# 熊事研究会報

第 124 号

熊本県学校事務研究協議会  
発行人 会長 上田 千浩  
編集代表 研究部長 平野 哲也

～目 次～

- 第 42 回熊本県学校事務研究大会分科会概要について
- 視察研修行ってきました！！
- 錦町学校事務センターについて



## 第 42 回熊本県学校事務研究大会分科会概要について

平成 30 年 2 月 2 日（金）に開催予定の第 42 回熊本県学校事務研究大会（以下、熊事研大会）の分科会概要について、少しお話したいと思います。

今年度は、機構整備委員会の答申を受けた、6 月と 2 月に分けた初めての大会開催となります。分科会については、昨年度より研究部全員で一丸となって企画し、準備を進めてきました。熊本版グランドデザインについて提案をすることと合わせて、キャリア別に経験年数に応じた研修を行いたいと思い、下記のような分科会を行う予定です。今までの自分を振り返り、新たな一歩を一緒に踏み出しましょう！

### ◎第 1 分科会（ワークショップ）

キャリア：定型職員（ルーティーンワーカー）

対象者：経験年数 1～3 年目

テーマ：「となりの同期はどうしてる？実践！タイムマネジメント」

講師：（株）ベストビジネス代表取締役 中小企業診断士 岡部 穂積 氏

内容：定型業務を正確に迅速に行うために、学校現場ですぐに実践できるタイムマネジメント手法を学ぶ。

### ◎第 2 分科会（ワークショップ）

キャリア：調整職員（コーディネーター）

対象者：経験年数 4～10 年目

テーマ：「ファシリテーションの基礎知識」

ファシリテーター：宇城市教育委員会 中央公民館 館長 三角 幸三 氏

内容：教職員、保護者、地域の方々それぞれの業務、役割、立場等を相互理解し連携しながら、チームの一員として学校運営にかかわっていくために、調整職員として人間関係を円滑に進めていくためのファシリテーションの基礎を学ぶ。

### ◎第3分科会（講演、実践発表）

キャリア：企画職員（デザイナー）

対象者：経験年数11～20年目

テーマ：「学校と地域との連携～どうかかわる？地域とともにある学校づくり～」

講演：テーマ：「地域と学校が連携・協働した教育活動の推進」

講師：熊本県教育庁教育総務局 社会教育課 主幹 江上 知男 氏

発表テーマ：「コミュニティ・スクール事務局に携わって思うこと

～今後の学校事務の機能の広がりとう事務職員への期待～」

発表者：氷川町コミュニティ・スクール連携協議会事務局

（氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 事務職員）上野けい子

助言者：八代市立八代支援学校 事務主任 平木 雅万

内容：学校地域間連携について理解を深め、コミュニティ・スクールの現状や学校事務職員の具体的ななかかわりについての先進事例を学びながら、地域とともにある学校づくりにおいて学校事務職員（共同学校事務室）が果たす役割について考えていく。

### ◎第4分科会（講演）

キャリア：総括職員（アドミニストレーター）

対象者：経験年数21年目～

テーマ：「学校のチーム力<sup>りょく</sup>を高めるマネジメントの実践」

講師：教育研究者・学校マネジメントコンサルタント 妹尾 昌俊 氏

内容：文部科学省が提言している「チームとしての学校」を実現するための「学校のマネジメント」とは何かを学び、身近な実践事例や参加者の体験談などもシェアしながら具体的に考えていく。

## 大会日程

9:30	9:50	10:00	10:20	10:50	11:00	12:30	13:30	16:20	16:30
受付	全体会					昼食	分科会		
	開会行事	研究部提案		講演	キャリア別分科会		閉会		

4年ぶりの分科会形式の研究大会で、運営を経験したことのない役員が大半ですが、皆様にとって、有意義な時間にしたいと思って取り組んでいます。熊事研大会の皆様のご参加、心よりお待ちしております。

## 視察研修に行ってきました！！

会報編集を担当している熊事研研究部情報調査班の班長 上天草市立阿村中学校の山崎先生と、熊事研研究部研修班の氷川町立竜北西部小学校 中村先生が、錦町学校事務センターの視察研修に行ってきた模様をレポートしてくれました。

視察日時：平成 29 年 8 月 9 日（水）10:00～12:00

視察場所：錦町学校事務センター（錦町立錦中学校内）にて

視察メンバー：上天草市南部学校事務センター 9 名（うち教育委員会より 1 名）※山崎先生所属  
氷川町学校事務センター 8 名（うち教育委員会より 1 名）※中村先生所属

### ◎中村先生の感想

錦町の学校事務センター視察では、グループごとに実際の業務の様子を見せていただきました。お忙しいなかにもかかわらず、質問にも丁寧に答えていただきました。参考にさせていただく部分が多く、大変有意義な視察となりました。これからも学校事務センター間の交流を大切にしていきたいと思いました。



### ◎山崎先生の感想

錦町学校事務センターの活動を見学しながら、質問や疑問をぶつけ、意見を交わしました。それぞれのセンターにとって大変実りのある研修になったのではないかと思います。このように、他市町村と交流し、お互いの成果を学び合う機会は大変有意義だなと感じながら帰路につきました。ご対応いただきました錦町教育長様、錦中学校校長先生をはじめ、錦町学校事務センターの皆様方、大変ありがとうございました。



## 錦町学校事務センターについて

錦町学校事務センターについてご紹介いたします。

### 1 組織

- (1) 設置場所（拠点校） 錦町立錦中学校
- (2) 連携校 錦町立西小学校、錦町立一武小学校、錦町立木上小学校
- (3) 事務職員の構成  
センター長（1名）  
総務グループ（3名、うち1名がグループ長）  
給与・旅費グループ（3名、うち1名がグループ長）

## 2 職員の職務

### (1) センター長（教育委員会が指定）

- ① 学校事務センター内の事務の統括
- ② 学校事務センター内の事務職員への指導・助言
- ③ 教育委員会との窓口として、各校間の調整を行う等、地域全体の課題解決を図ること

### (2) グループ長（教育委員会が指定）

- ① グループの事務の統括

### (3) その他の事務職員

- ① 学校事務センターの担当業務に従事

## 3 業務内容

### (1) 全体

- ① 事務職員研修の企画・実施
- ② 学校事務センター便りの編集・発行

### (2) 総務グループ

- ① 町費予算執行及び物品購入の共同処理
- ② 備品管理システムの改善及び備品データの一括管理
- ③ 校納金等諸会計の共同処理
- ④ 町費関係事務処理マニュアルの改善
- ⑤ 地域連携に関する諸業務の処理

### (3) 給与・旅費グループ

- ① 給与関係の書類作成、審査、提出
- ② 旅費関係の書類作成、審査、提出
- ③ 共済関係の書類作成、審査、提出
- ④ 給与、旅費、共済に関する校内文書の標準化

※学校事務センター設置の目的達成のために有効と考えられる他の業務についても、可能な範囲で取り組む。

## ☆あとかき☆



左の写真は、前回、紹介できていなかった情報調査班のメンバーです。情報調査班のメンバーは4人しかいませんが、写真のように、いつも和気あいあいとしております。

頼れる班長山崎先生。いざっというときの田村先生。仕事がハイスピードの油布先生。私は、何でしょうか。私にしかできない仕事を見つけないと思います。

あっ、ちなみに、県大会等の会場でよく写真を撮っているのが私です！また次回も撮っているかも？！会報に載せてほしい方、いつでも撮りますよ～♡